

## 2019年度クリニカル・クラークシップ研修会 in 岡山のご案内

秋晴の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

理学療法士・作業療法士の養成施設指定規則の改正および養成施設指導ガイドラインにおいて、診療参加型臨床実習に転換していくことが明記されました。クリニカル・クラークシップ (CCS) による臨床実習を展開するには、養成校と臨床教育者 (CE) との連携が必要不可欠です。そこで CCS における養成校-CE や CE 同士の連携をテーマに、CCS の導入を予定している養成校教員および臨床実習にて CCS を展開している CE から、それぞれの取り組みと双方に求めることに関する講演の後、参加者の方と議論を深めていきます。近隣の先生にもお声かけいただき、皆様方のご参加をお待ちしております。

テーマ：「クリニカル・クラークシップにおける臨床教育者－養成校や臨床教育者間の連携」

- 日 時：2019年10月26日 (土) 13:00～17:00 (12時45分～受付開始)  
研修会終了後、教職員の方を対象とした情報交換会を予定しています。
- 場 所：岡山医療技術専門学校 (岡山県岡山市北区大供 3-2-18)  
お車でお越しの方は近隣の駐車場をご利用ください。
- 対 象：臨床実習指導者ならびに理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の大学・養成校教員
- 定 員：50名
- 参加費：会員 2,000円 非会員 5,000円 (当日、受付でお支払いください)
- 事前申し込み先：<https://www.kokuchpro.com/event/CCS2019 Okayama/>  
会員の方は研究会 HP (<http://reh-ccs.kenkyuukai.jp/>) より申し込みください。非会員の方で会員申し込みを希望の方は、HP より会員登録のうえ、お申し込みください。
- プログラム：
  - 12:45～ 受付
  - 13:00～14:00 講演1 『臨床実習教育において CE と養成校が連携する上で必要なこと』  
日本リハビリテーション臨床教育研究会 副会長 日高正巳
  - 14:05～14:50 講演2 『CCS 導入に向けての取り組みと養成校-CE との連携の必要性について』  
島根リハビリテーション学院 橋村康二
  - 14:55～15:40 講演3 『臨床実習の連続性から見た CE 間および CE-養成校の連携の必要性について』  
豊見城中央病院 リハビリテーションセンター科長 神谷喜一
  - 15:50～16:50 総合討論：CCS にて CE-養成校、CE 間の連携を深めるために必要なこと  
情報交換会 (養成校教員のみ)：研修会終了後 1時間程度



主催： (一社) 日本リハビリテーション臨床教育研究会

後援： 日本理学療法教育学会, (一社) 岡山県理学療法士会

(一社) 岡山県作業療法士会, (一社) 岡山県言語聴覚士会

## 【連絡先】

(一社) 日本リハビリテーション臨床教育研究会  
事務局 西川明子  
〒564-0082 大阪府吹田市片山町 4-1-2  
Tel : 06-6319-8841  
E-mail : akiko@fruition.co.jp